

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータリークラブ



2006 - 2007年度 テーマ

心の中にロータリーを

地域と共に

2006-07 年度 国際ロータリー会長
ウィリアム・ビル・ボイド

次回例会予定

8月2日 ガバナー補佐挨拶
米山奨学生卓話

VOL. 44 No.4 (通算No.2087)

2006年 7月 26日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

ツウンバ交換学生出国挨拶

2006 - 2007年度事業計画



2006 - 2007年度 会長 松村仁寿

幹事 青木正弘

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

例会報告 Vol 44 No.3 (No.2086) 7月19日(水)雨(司会 石塚克己委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿会長
2006 - 2007年度事業計画 各委員会委員長
研究会報告

諸 報 告

親睦活動委員会 (穂戸田好範副委員長)

納涼会のご案内

9月2日(土) 六本木ヒルズとショータイム 回覧致しますので多くのご参加をお願いします。
また、皆様のご自宅にご案内を郵送いたしました。

2005 - 2006年度会計報告 (熊谷 昇前幹事、青木正弘幹事)

別紙の通り

会計監査報告 (皆葉瑞男会員)

2005 - 2006年度水海道ロータリークラブの収支決算について、関係諸帳簿と証拠書類について監査した結果、すべて符合しており適正であったので報告いたします。

表 彰

2005 - 2006年度100%出席

青木(清)会員 青木(正)会員 秋田会員 飯塚会員 石塚(克)会員 大串会員 小島会員
北村(英)会員 北村(陽)会員 熊谷会員 倉持会員 島田会員 鈴木(豊)会員 鈴木(邦)会
員 五木田会員 隅屋会員 瀬戸会員 長塚会員 橋本会員 穂戸田会員 松坂会員
松村会員 武藤会員 山崎会員 白井会員



幹事報告 (青木正弘幹事)

週報受理 なし

例会変更通知受理 なし

お知らせ: 8月16日(水)は定款第5条第1節により休会となります。

研究会報告

職業奉委員会 (横山 修委員長)

7月17日に三の丸ホテルで開催されました研究会に出席してまいりました。講師派遣リスト等の活用が一度もされていないとの事です。

会長挨拶 (松村仁寿会長)



皆さん、こんにちは。

もうすぐ8月です。8月は、会員増強および拡大月間です。友人をロータリーに紹介する絶好の機会です。会員を、150万人に増強するという目標を見据えれば、比較的若い会員や、異なった経歴や職業を持つ人たちを入会させることに、焦点を当てる必要があると思います。

会員の数を増やすことは大切であるとはいえ、質の高い会員候補者に関心をもたせることが重要です。私は、質を重視すれば、数はおのずとついてくるもだと確信しています。私たちは、新たな人々をロータリーに入会させる情熱を持っていますが、心の中にロータリーを植え付けることを忘れがちです。この理由から、「会員教育と増強」をロータリー情報委員会にお願い致します。それが新会員の指針に大変有用であると思います。

私もまた、地域社会を代表する、バランスのとれた、多様な会員を確保するために、職業分類の原則を守ると共にコンピューター関連分野における多くの新業種を反映させることをお願いします。職業分類表は、地域社会で有用な人的資源を発掘するために、価値あるツールとなります。

2006 - 2007年度 事業計画

親睦活動委員会 (北村英明委員長)



クラブ委員長の手引きにあるように、次の3つの事項を主な柱として活動します。

1. 会員同士が知り合い、友情を深めるよう推進する。
2. クラブの催し及び社交活動への会員の参加を推進する。
3. 訪問ロータリアン及び来賓を歓迎・紹介する。

具体的な活動としては、

例会におけるビジター紹介、誕生祝の実施
納涼会の主催

忘年会の主催

新年会の運営

親睦ゴルフ大会の主催

観劇会の企画・他

があります。昨年同様会員に留まらず、家族も参加者を募りファミリーにも親睦の機会を設け、ロータリー活動をご理解いただける場を提供できればと考えます。

「四つのテスト」の3番目にある「好意と友情を深めるか」を問われているのが我々の活動の根源と理解し、一年間一生懸命に務めさせていただきますので、宜しくお願い致します。

SAA (登坂 寛委員長)

SAAでは、例会をはじめとする様々な会議が、歴史と伝統あるクラブにふさわしく秩序正しく運営され、品格ある中にも楽しさと和やかさを保つこ



とができるよう活動していきたいと思います。

1. 会場設営にできうる限りの配慮をし、気品と風格ある例会となるよう努力致します。
2. 前年度に引き続き、昼食時のBGMの導入等、例会が楽しく和やかなものとなるように活動致します。
3. 例会欠席の連絡を密にし、食事の余りという無駄をなくし、経費の削減に取り組みます。
4. クラブ奉仕活動の財源確保のため、ニコニコボックスへの協力を呼びかけ、目標金額の達成を目指します。

プログラム委員会（石塚克己委員長）



- 楽しく、きびきびとそして節度のある例会進行に努めます。
- 本年度は会員卓話としてパスト会長のお話を聞く機会を設けます。
- 外部卓話においても2820地区のロータリアンや地域内外問わず、文化、生活、趣味、健康一般にお招きして、お話しを聞く機会を設けたいと思います。ご協力宜しくお願いします。
- 今年度より司会進行を委員会メンバーで持ち回ります。

IT委員会（石塚克己委員長）

- ITの語源であるインフォメーション:テクノロジー=情報、技術において生活圏と密接な題材や話題を紹介する。
- 時に水海道RC:HPをスクリーンで見る。又、2820地区、全国のRCのホームページを通じてロータリー活動を紹介したりしたい。

クラブ会報委員会（角田雅宣委員長）



本年度は、会報委員会として基本的な業務である各々の活動の資料の整理、収集及び掲載等を確実に実施する事を基本の第一とします。

更に読み易いような表題、文字の強弱も配慮し、また他クラブ会報の良いところがあれば取り入れる事も検討したい。

いずれにしても、ロータリークラブ会報の原点であるクラブの活動状況、また今期の進んでいく方向等について問題ないようにコミュニケーション出来るよう努力いたします。

会員選考委員会（長塚 暁副委員長）



当委員会は、会員増強委員会、職業分類委員会との連携を密に行い、新会員推薦に対し、速やかに対応し、候補者の資格条件を審査し、その内容と決定理由を理事会へ説明します。

この決定については、次の事項を考慮に入れます。

1. 人格や評判に問題はないか。
2. その人の会社の評判は良いか。
3. その人には「奉仕の精神」があるか。
4. 候補者は会員として財政的義務を果たし、例会に出席できるか。
5. 候補者は、クラブのプロジェクトやプログラム、委員会に参加する意欲があるか。

奉仕プロジェクト委員会 (青木清人委員長)

CLP(クラブリーダーシップ・プラン)導入により新たに設置されました。地区との足並みがまだ揃っていませんが、近い将来揃い、整合性がつくものと考えています。

本年度は、各奉仕委員会と連携を密にし、フォローして参りたいと思います。



職業奉仕委員会 (横山 修委員長)



会員各自の職業実践のなかで、利益を得ながら奉仕することを基本とし、会員相互の理解を深める事に努める。

1. 四つのテストの斉唱
2. 会員による自己職業及び職業奉仕事例のスピーチ(3分～10分間)を行う。
3. 職場見学会の実施
4. 職業奉仕月間(10月)に於ける事業

社会奉仕委員会 (武藤康之委員長)



1. 継続事業として、グランドゴルフ大会(旧水海道地区・旧谷和原地区)への協力、支援を行う。
2. 赤い羽根募金への協力(9月)
3. バザー(市民文化祭、11月)への出品
会員の出品協力依頼
4. 地域で5,000人以上いるといわれる日系ブラジル人社会との交流(例会での卓話依頼等)

出席報告 (染谷正美委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メイク	出席率
48名	39名	9名	0名	12名	100.00%

ニコニコボックス (登坂 寛SAA)

入金計 ￥74,000 累計 ￥312,000

100%出席御礼 青木(清)・青木(正)・秋田・飯塚・石塚(克)・大串・小島・北村(英)・北村(陽)・熊谷・倉持・島田・鈴木(豊)・鈴木(邦)・五木田・隅屋・瀬戸・長塚・橋本・穂戸田・松坂・松村・武藤・山崎・白井 各会員

職業奉仕研究会、横山委員長出席有難うございました。 松村会員

今日も宜しくお願いします。 青木(正)会員

宜しく。 大串会員

松村・青木年度、順調な滑り出しお慶び申し上げます。 2度表彰されました。 青木(清)会員

昨年度一年間の出席協力に感謝いたします。サンプルのご賞味の程は如何でしたか？ 白井会員

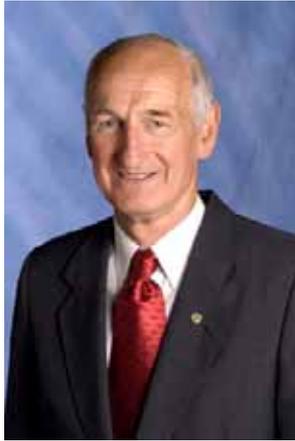
本日、2005 - 2006年度会計報告をさせていただきます。2度表彰されました。 熊谷会員

先週新年度が始まったばかりで欠席してすみませんでした。 田上会員

祇園祭でいい汗をかかせて頂きました。また一つ良い思い出が増えました。 関根会員

7月17日、地区職業奉仕研究会に行つて参りました。 横山会員

例会欠席しました。 山野井・長塚 各会員



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

私たちは新たなロータリー年度への第一歩を踏み出すに当たって、新たな責任、新たな課題、そして新たな可能性を見いだそうとします。

ロータリーの使命やモットーは不変

ロータリーは、長い年月にわたって繁栄してきました。その理由は、ロータリーが、親睦、友情、それに、世の中の役に立つことを実行する、という不変の価値を会員たちに提供してきたからです。加えて、ロータリーは新しい地域社会や新しい国々からも歓迎され続けています。それは、順応すること、対応すること、異なる文化を受け入れること、

そして、誠実さ、寛容の精神、他人を尊重するといった基本的な原則をきちんと守ることを、恐れなかったからです。

ロータリーの使命やモットーが変わることはありませんが、世の中の変化には前向きに取り組まなければなりません。私たちがロータリアンとして進めている活動にとって大切なことの一つは、それが、私たちの組織にとって、あるいは私たちが奉仕活動を行う地域社会にとって本当に必要なことであるかどうかを常に確認し続けるという点です。会員は増強されています。10年前だったら自分がロータリーに入会するなどとは考えてもいなかったような人も、新会員として迎え入れています。私たちの仕事は、地域社会のニーズと、それらに対応する私たちの力量が存在する限り進展し続けるのです。

多様性こそが私たちの強み

その多くが流動的で、確信をもって予測できることなどほとんどないような世界では、ロータリーは自己満足に浸っている余裕などありません。立ち向かうべき課題は常に存在し、その機会も同じように存在するのです。今日、私たちはこれまで以上に個々のロータリアンの力を必要としています。というのは、私たちの組織がもつ多様性こそが私たちの強みの源であるからです。

私は皆さん方全員にお願いします。本年度、私とともに、より良いロータリー、そして、より良い地域社会を築くため、「率先しよう(Lead the Way)」と。そのことによって、変わることはない誠実さ、他人に対する関心、寛容の精神などが永遠の価値であり、堅実なビジネスは正しい倫理観を排除するものではないということを示す、地域社会のリーダーになっていただきたいのです。

多くの提案をもつロータリアン

ロータリアンとしての私たちは、それがクラブ内の問題であれ、地域社会の問題であれ、これまでがそうであったように、ものごとを放置したままで満足してはいけません。

私たちは「なぜそれを自分にはしないのか?」と問い続ける集団です。私たちは、より良い未来を築くための技術と願望をもった集団です。そして、私たちは「率先しよう(Lead the Way)」と道を切り開く集団なのです。

全員のためにそれぞれのロータリー事務所があればいいのにと私が思うほど、ロータリアンたちそれぞれが多くの提案をもっています。しかしながら、ロータリーの強みは、世界中の英知がそれぞれのクラブに注ぎ込まれるところにあります。昨年度、多くの方々にお目にかかって、ロータリアンたちはすでに「率先しよう(Lead the Way)」に対する準備が整っており、ロータリーにとっての最良の年がすぐそこまで来ているという確信を、私はよりいっそう深めるようになりました。

2006-07 年度国際ロータリー会長
(RI 指定記事 提供：ロータリーの友)

会報委員会 委員長 角田雅宣 副委員長 北村 仁 委員 山崎善市